

輸出事業計画

※申請者名：（株）芳コーポレーション、品目：コメ

1. 輸出における現状と課題

【現状】

・日本産の良食味のコメを求めるアメリカの量販店と売買契約を結んだのを契機に、「秋田県産あきたこまち」の輸出を開始。

【課題】

・精米済みのコメを輸出することが量販店から求められていることから、大規模な精米施設を整備する必要がある。

2. 輸出事業計画の取組内容

【生産】

・量販店のニーズに応じた生産物を確保するため、生産を担う子会社に農地集積を進め、コメの作付を増やす。

・生産を担う子会社において、高性能機械による効率化や高密度播種苗栽培技術による低コスト化を進める。

【加工（精米）】

・量販店の求める品質管理等に対応するため、精米施設を整備し、生産を担う子会社に管理・運営を委託するとともに、HACCP認証の取得を目指す。

・生産を担う子会社に精米施設の管理・運営を行う作業人員を確保させる。

【流通・販売】

・当社の既存倉庫を低温保管倉庫に改修し、保管経費を圧縮させる。

・高品質・良食味の「秋田県産あきたこまち」を安定的に出荷・販売することで販路を定着させる。

・日本貿易振興機構と連携し、輸出先国の市場調査を行い、量販店等との情報交換を重ねる。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

生産	加工（精米）	流通・販売
農業法人：4 法人 個人生産者：3名	（株）芳コーポレーション （農業法人に管理・運営を委託）	（株）芳コーポレーション
・農地集積による作付拡大 ・高性能機械による効率化 ・低コスト生産技術の導入	・製品の高品質化に向けた施設整備と HACCP認証の取得 ・精米事業推進に向けた体制整備	・低温保管倉庫の整備 ・安定供給による販路定着 ・量販店等との情報交換

輸出先国のニーズのフィードバックにより生産体制及び加工業務の改善に取り組む。

4. 輸出目標額

	現状（令和4年度）	目標年（令和8年度）
輸出額（千円）	881	84,000
輸出量（t）※精米ベース	3.2	336
輸出先国	アメリカ	アメリカ